

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：岡田 林太郎 幹事：釣見 栄一

情報委員長：清水 忠

1977・12月1日 第103号

“演劇と人生”

北陸新劇女優 梅村滯子さん



実業にたずさわっている人にとって、新劇ほど遠い距離にある世界は無いと思います。

一つには、それが事業として利潤を生むなどという事は到底考えられないからです。

例えば戦後金沢で、数十回の公演を持ちましたが、利益が出たのは“女の一生”を上演した二、三回に過ぎませんし、それも私たちの労力は無償と計算して、僅か四、五万円という程度に過ぎません。

今一つは、演劇というものが、たった一瞬の舞台で、それまでの何ヶ月にわたる練習の努力がアッという間に消え去ってしまう、云ってみれば最大の努力で最小の効果しか得る事のできない世界だからです。

それは、最小の努力で最大の効果を得る事をモットーとする実業人の考え方と全く正反対のものです。

にも拘わらず、私たちは演劇にとりつかれています。

何故でしょうか。私はこのように考えます。第一に、人間にとって、結果よりも努力の過程の方が重い意味を持つ事だってあるのではないのでしょうか。

第二に、私たちの人生は、フィクションからおよそ縁遠いように一見見えながら、実は日常の生活はそのまま、ドラマの世界そのものではないのでしょうか。

アメリカの劇作家サローヤンの言葉を借りましょう。

“人生こそ真のドラマである”

その日その日のどの瞬間もがシェクスピアであり、チエホフであり、イプセン、オニールなのだ。そしてすべての人が毎日舞台に立っているのだ……。

—金沢北RC例会講話より— (文責 清水 忠)

クラブを良くするためのフォーラム

—10月27日 夜の例会にて—

8月の夜の例会に続いての2回目で、最初に小杉修練委員長より「昨年度は社会奉仕委員会にて皆さんのお世話をさせて頂きましたが、この度修練の担当任務となり“和”を最重点として推進したい」との挨拶で開始されました。

自由討議の形式であるが、まず釣見幹事より「ホームクラブへの出席を心掛けてほしい。加えて最近特に目につくことは種々行事等に対しての出欠の返信率が悪く50%である。幹事として事務処理上極めて困ります」との提言があり、この問題が反省をも含め主なる本日の話題となりました。

以下発言者の内容を列記しますと——

- 会員A 「先日の会合でも話題になった、親しみのもてる会合、ザックバランに出席できる場づくりが大切だと思う。皆さんの和と良識にも訴えたい」
- 会員B 「返信を出さない者の1人である。仕事の都合で返事が遅れがちであり、事務局の立場を考慮し先ず欠席の連絡を一応するように今後はしたい」
- 会員C 「出欠の外に未決定の欄を設け、前日に改めて電話連絡をしてはどうか」
- 会員D 「私の業界では恥ずかしながら返信率は30%程である」
- 会員E 「返事が遅れる程仕事に没頭してるなら利益還元で、ニコニコボックスへ入れてもらい表彰をしては……」爆笑。
- 会員F 「他の会合と重複した場合どうしても返事が遅れがちになる。ある会では欠席の場合のみ返信用葉書を出す方法にしたら会の運営が改善された」
- 会員G 「出欠を自分で決めることは社会人として最底のルールである。未決定の欄は意味がない」
- 会員H 「私も同感である。案内の郵便が遅いとの意見もあったが、ロータリアンとしての務を果たしてほしい。修練に通じてることでもあり返事を明確にすべきである」——全員賛成。
- 会員I 「当クラブにはオーナが多い。オーナは孤独であり“苦楽を共にする”ことにより一体感が強まると思う。私の軍隊時代が正にそれであり、夜の例会は二ヶ月に一度、又時間の制約に囚われる必要はない。願わくば自分の一身上のことでも皆さんのお智恵を拝借したいと思っている」
- 会員J 「改善策として炉辺会合を強化し継続するも一方法だ」
- 会員K 「皆様の活発なる意見に感謝したい。他のクラブにはクラブ奉仕委員会があるのだが、当クラブでは幹事の任務に集中、しわ寄せしている感がある。今後共会員のご理解、ご協力を願ってやまない」

クラブ発足四年目を迎えました。ある程度ロータリーを知り、ある程度慣れにも陥り易い微妙な時期でもあります。本日の例会はその面において手綱を引き締めるに意義あることであったと思われます。

今後共、この会合に於て会員各位の活発なる意見が続出すれば当クラブのスローガン“最少の会員で最大の効果”へと1歩1歩前進するのではないだろうか。 (文責 桜井健太郎)

ロータリー随想

— 去 — 来

柴田 三郎

料亭であり、旅亭でもあろう新生の“浅田屋”が、折からの桜と共に華麗に開花してお目見えした。敬愛する我等が盟友の香り高き躍動である。見識と若さと意欲に富む俊英達の浅田グループがどんなヒットをブチかますだろうか……と、祈りと期待をこめて待望した作品の見事なる完成に、心からの祝福を贈りたい。

さる日、新装成れる全館の拝見を請い一巡して、その新鮮、壮烈とも言える構想に深い感慨を覚えた。土一升、金一升の敷地に、2階建て延べ約400坪、控室を含めて客用僅か8室の、思いきりゼイタクな設営である。採算効率だけを考えるなら、また別なやりようもあったろうに、敢えて、この道を選んだ英智と勇断に敬意を表して止まない。定めし、先代夫人（尊母）を中心に、四天王がスクラム組んで衆知を集めたであろう快心の傑作と見受ける。

もちろん、亡き先代（尊父）の声なき声も働いたであろう……由緒あり歴史ある“金沢の宿・浅田屋”の劃期的、新スタートへの志向であり、“浅田グループ”発祥の拠点に金字塔を打ち樹てたものである。その一室（茶席）には“柳笛庵”と命名されてある……当代兄弟の祖父の号からとったものと言う。別の一室“不老の間”に「一去一来……柳軒書」の額がかかっている……彼等の父君



浅田勝次さんの願いをこめた筆蹟であり、なかなかの達筆である。その浅田さんとは生前私も懇意であったので、美術工芸には立派な見識を持たれていたのは、存じていた。

しかし書を能くされるのは知らなかったが、この二つの孝心を痛く知らされて感動した。

先代以来蒐集された多くの貴重なる鈔を始め、廊下に、各室に銘器名画があり、端正なる諏訪蘇山の青磁、鮮麗な宮本三郎の油絵、

日本随一の陶工中村梅山の作品など数々に魅かれ、目を楽しませてくれる。客室はホテルの長所を採り入れ、個々に完全独立していて、いずれも庭が見え、空間と余白がある。玄関近くの待合の席は趣向がこらされて絶妙。随所に和風の美点と、洋風の合理性が調和されていて、清談に宿泊に、この上なく恰好であり、特に寝具には独自の心尽しがなされていると聞く。まさに、金沢に欲しかった“金沢の宿”がデビューしたのは嬉しい限りである。

辞去にあたり、今一度先刻、ドキもを抜かれた玄関に在る豪快な鞍馬のとび石を踏み直し、「わがロータリーの同志よ、幸あれ」と念じたが、「一去一来」は、いつまでも私の臉を去来して止まなかった。

昭和52年5月 一網明庵漁人 記一

第 205 回例会

◆11月17日(休雨) ホワイトハウス 12:30～13:30

1. 講話 “ロータリー財団週間に因んで”
ロータリー財団地区委員



(金沢南RC会員)

小林博氏

2. 出欠

出席33名、欠席13名

出席率71.74%

ビジター18名

3. 来訪者

金沢RC 竹島郁夫君

加藤豊信君

中井正一君

河野良三君、大極長左衛門君

金沢東RC 山田勝二君、山本一司君

中土居啓君、石動隆信君、保田肇君

金沢西RC 北川正信君、疋田秀久君

通善直次郎君

金沢南RC 小林博君、佐々木康雄君

松井正作君、小室清二君、三野裕君

4. 会 務○親睦委員会

金沢5RC合同懇親ゴルフ大会報告

11月13日(日) 於能登ゴルフ倶楽部

成績

団体 優勝 金沢西RC

2位 金沢RC

3位 金沢北RC

個人 優勝 台信裕靖君(金沢西)

2位 本多安司君(金沢西)

3位 山上啓介君(金沢北)

当クラブ出席者は山上君、松本君、桜井

君、山岸君、小杉(守)君

5. 幹事報告○11月定例理事会 本日例会終了後

6. ニコニコBOX

○講話にお呼び頂いて 小林博君

○全国産業安全衛生大会にて緑十字賞を

受賞して 益谷健夫君

○森山公民館主催卓球大会に第3位と個人

優勝をして 越野民男君

○石川ライオン販売(株)30周年式典を終え

て 桜井健太郎君

○父の逝去のご芳志を頂き 出島敬識君

7. 今日のニュース 公明党訪米団と米側首脳との会

議行われる。米政府は、日本の黒字に

強い不満を述べると共に経済関係の行

方に危機感を抱いていることを強調。

第 206 回例会

◆11月24日(休曇り) ホワイトハウス 12:30～13:30

1. 講話

“新劇について”

北陸新劇協会

女優 梅村澪子氏

2. 出欠

出席34名、欠席12名

出席率73.91%

ビジター18名

3. 来訪者

新潟東RC 森継弘君

(鉄道建設)

金沢RC 竹島郁夫君、斉藤隆三君

中村外志郎君

金沢東RC 林信夫君、石動隆信君

加藤義一郎君、保田肇君

小菅正夫君、浅田裕久君

金沢西RC 辻義治君、寛国彦君、

舟見良雄君、市原正士君

金沢南RC 得能節朗君、古作文衛君

成瀬栄蔵君、徳光泰治君

4. 会 務○新睦委員会 本日例会終了後

○拡大委員会 本日例会終了後

5. 幹事報告○例会変更お知らせ

12月22日(木)→クリスマス家族会

12月21日(木) 於ホワイトハウス

12月29日(木)→金沢東RCとの合同例会

12月26日(月) 12:30～13:30

於金沢スカイホテル

6. ニコニコBOX

○金沢市日・中友好使節団に参加、無事

帰国して 柴田三郎君・清水忠君

7. 他クラブ例会変更お知らせ

○金沢RC 12月28日(木)→年忘れ家族会

12月17日(土) 17時30分～

於金沢ニューグランドホテル

8. 今日のニュース 和平のための対話。エジプトの

サダト大統領は三日間にわたる歴史的

なイスラエル訪問を終える。今後両国

政府の具体的措置は世界が注目!

理 事 会 報 告

1977年11月17日(木)

於 ホワイトハウス

出席者 13名

●金沢5RC合同役員会報告

◇金沢5RC合同ゴルフの件。

各クラブ1万円の負担。

不足分は合同会計より支出。

●協議事項

◇次年度役員の内。

◇ガバナー公式訪問の件。

12月8日(木) スケジュールの説明。

◇クリスマス家族会の件(親睦委員会)

12月21日(木) 親睦委員長に一任。

◇例会変更の件(例会委員会)

12月22日(木)→クリスマス家族会につき12月21日(木)

12月29日(木)→金沢東RCとの合同例会につき12月26日(月)

◇医王園への寄贈品の件(社会奉仕委員会)

医王園はテレビを希望しているので、テレビを寄贈する。

ニコニコボックスより支出する。